

平成 29 年 10 月 24 日

各 位

株式会社新生銀行
株式会社アプラスフィナンシャル
昭和リース株式会社**新生銀行グループのアプラスと昭和リースが連携し、個人のお客さま向けオートリース事業を開始**
～グループ融合による中小企業・小規模事業者向けソリューション強化の第 2 弾～

新生銀行グループの株式会社アプラス(東京本部:東京都千代田区、代表取締役社長 渡部 晃、以下「アプラス」)は、同行グループの昭和リース株式会社(東京都文京区、代表取締役社長 清谷 清弘、以下「昭和リース」)と連携し、アプラスの個人向け与信機能と、昭和リースの物件管理機能を活用した、個人のお客さま向けオートリース事業を平成 29 年 11 月から開始いたします。アプラスの持つ自動車販売店の営業基盤を活用し、そこで新車を手に入れる個人のお客さまのリースニーズにお応えするものです。

近時は自動車販売店において、定額料金で車検やメンテナンスサービスが受けられるため価格設定がわかりやすいリースで新車の入手を希望する個人のお客さまが増えていることから、アプラスでは、昭和リースと連携し、新車のオートリース事業を開始するものです。オートリース事業では、アプラスが自動車販売店への営業活動に加えて、お客さまへの与信機能を提供し、昭和リースがリースを希望する個人のお客さまとリース契約を締結し、リース機能を提供いたします。

アプラスと昭和リースでは、新生銀行グループの第三次中期経営計画における戦略取組分野である中小企業・小規模事業者向けソリューション強化の第 1 弾としてバンダーリース事業を開始し、新生銀行、アプラス、昭和リース間での連携強化や人材の相互交流の促進、お互いが持つ販売店や加盟店のネットワークのフル活用などに取り組んでまいりました。今般のオートリース事業はバンダーリース事業で培った機能融合のノウハウを活用し、中小企業・小規模事業者に加えて個人のお客さまに対してもソリューションの提供を拡げるものです。

【オートリーススキーム図】

